

# トックプライトから“星ふる家”

名久井岳が見える土地に家を建てたい。——櫻井様ご夫婦の念願であった。その条件に合う住宅分譲地の情報が、知人からご主人に寄せられたのは3年前。高台からリンゴ畑の向こうに名久井岳が眺められる、願ってもないロケーション。ご主人は、土地を分譲する田子町の工務店に電話をかけた。そこが(有)大坊建設。「いい家を建てている」という評判は聞こえてきていた。——竣工して半年の櫻井様邸。洋室の壁に横長の細い窓が……。ガラス越しに名久井岳が見えた。裾を広げた山並みが絵のように眺められるように、額に見立てて横長の窓枠を付けたのだ、と気づいた。



2021年度第14回あおもり産木造住宅コンテスト  
新築賞受賞

## ユーザー訪問

### 櫻井 様邸

DATA

三戸町川守田 2021年1月竣工

■延べ床面積/47.11坪(155.75㎡)

■使用青森県産材/スギ(柱、桁)、カラマツ(梁)など。

## 「いい家を建てている」 評判の良さに信頼感

大坊建設を選んで自宅の新築を依頼した、というよりも、“人とのつながり”で大坊建設に結び付いた。——ご主人はそう振り返る。かかってきた電話が、そのきっかけとなった。分譲される土地の情報を提

供してくれたのは、知り合いの水道屋だった。ご主人が土地を探している、という話を聞いていたらしく、いちはやく知らせてくれたのだ。ご主人の実家とも懇意にしている気心の知れた業者だ。

場所は、櫻井様ご夫婦が住む借家のすぐそば。隣の田子町の(有)大坊建設が住宅分譲地として売り出すという。水道屋は、左官や建具や電気など大坊建設の仕事仲間である「大友会」の一員なのだ。

さっそく現地に行ってみたという。もともとそこはリンゴ畑だったが、後継者がいなく、手放すことになったらしい。「売りたい」と大坊幸吉社長に話を持ちかけたのは大坊建設の事務員で、土地を所有しているのが事務員の実家なのだという。

**ご主人の話** このつながっているところがいいですね。水道屋と大坊建設と事務員と実家——。こういう人のつながりを大事にしたいものです。もし



漆喰壁で仕上げられた白く明るい開放的な空間のリビング



違う町内に土地を買って引越すとになると、それまであった町内の人たちとの付き合いが切れてしまい、また一からです。なので、土地探しの第一条件が「同じ町内」であること、だったんです。

**奥様の話** 主人もわたしも「平屋」が希望でしたので、平屋を建てるにはそれなりに広い土地でなければなりません。売地を何ヶ所か見に行つてはみましたが、広く、広さはあつても名久井岳が見えなかったり、名久井岳が見えても違う町内であつたり……。

**ご主人の話** 昔、この近くに

リビングの天井は勾配天井を生かして吹き抜けに



リビングのカーテンがかかる窓(右)はサンルームに接している。開ければすぐ「外」ではないから、外部からの視線を気にしなくてもいい分くつろげる



ダイニングの壁面にカウンターを作り付けにした家事スペース。パソコンを置いてご主人の書斎も兼用



ガラス越しに名久井岳が見える「額」のような洋室の横長の窓



夜には星が見えるというサンルームの天井のトップライト

小学校があつて、今は廃校になりましたけど、用事があつて訪ねたときに、校舎の窓から見えたリング畑と名久井岳が印象に残りました。三戸町を象徴する風景でした。ゆくゆくは家を建てる計画でしたから、そんな景色が眺められる土地があればいいなと、ずうっと思っていたんです。水道屋から電話がか

かつてきたのが3年前でした。朗報ですね。朗報でした。「櫻井さん、土地を探しているんだって」と。これから分譲する土地がある、と言うのです。全体で600坪の土地を4区画に分けて売り出す計画だとか。1区画が150坪なら広さは充分です。問題は、場所です。借家

のそばの坂道の途中にあるというところは、同じ町内で、しかもあの小学校とも近くです。行ってみたら思ったとおりに、学校から見えた風景がそのまま目の前にありました。ここしかないって思いましたね。次に妻を連れて見に行つて、即決しました。

## 東京の建築家が設計を現場は地元で

大坊建設のことは知って

いましたか。「いい家を建ててくれる」という評判は以前から耳に聞いていました。良い噂つて、信頼できますよね。

「いい家を建ててきた」29年間の実績ですね。その評価が人伝てに聞こえてくるのでしよう（大坊建設は平成4年創業）。

奥様の話 大坊さんが建てた田子町の家を1軒、見させていただきました。（青森県産材の



外観も内観も「洋」のイメージが強いが、和室を見れば柱にヒバを使うなど「青森県産材の家」であることを実感

「構造見学会」を拝見しました。目にとまったのが、柱の太さでした。立ち並ぶ県産スギの柱はすべて4寸(約12cm)角。柱が太ければ、それに合わせて梁や桁なども太く、見るからに頑丈そうな構造でした。それと、畳みたいに分厚い断熱

家』No.Xに掲載の寶田様邸（たからた）。外觀のデザインに惹かれました。東京の建築家が設計したんだそうです。センスがありましたね。建て主が、建築家を選んで設計を依頼できるシステムになっているのだそうです。  
**大坊社長の話** 「ビーダック」という、家づくりをプロデュースするシステムなんです。住宅設備業界の最大手が全国で展開していきまして、その取り扱い工務店として当社も加盟しています。建築家・設計者・依頼者の頭文字を取って、「BDAC」です。(建築家が「Builde

rchitects」(And) 依頼者が「Clients」) 所属している建築家は約20人います。それぞれ和風とか洋風とか得意分野がある中から、依頼者の要望に合うプランニングをする一級建築士を紹介するわけです。今の時代、お客様はいくらでもネットで全国の住宅を見られるから、目が肥えている分、ハイセンスを求めます。それで「ビーダック」と連携してニーズに応えているのです。東京の建築家と地元工務店とのコラボですね。

——去年(2020年)の10月に

櫻井様邸の現場で開かれた

「構造見学会」を拝見し

ました。目にとまったの

が、柱の太さでした。立

ち並ぶ県産スギの柱は

すべて4寸(約12cm)角。

柱が太ければ、それに合

わせて梁や桁なども太

く、見るからに頑丈そう

な構造でした。それと、

畳みたいに分厚い断熱



ふだんは閉めておくりリビングの4枚の引き込み戸を開けると、琉球畳を敷いた8畳の和室が――



リビングの入り口。開けて入ると目の前にリビングが広がる



ダイニング上部の2ヶ所のフィックスから陽光が降り注ぐ

材。あの硬質ウレタンフォームを充填した断熱パネルを床・壁・天井にはめ込むのだから、断熱性も耐震性も高くなるわけだと説得力がありました。そういう、完成すれば隠れてしまう壁などの内部を公開するところに構造見学会の意義がありますね。

**大坊社長の話** 当社では、断熱性能の高い断熱パネルで家をぐるりと囲む造りをしていますが、内装の仕上げに関しては、お客様によって好みが違います。壁にも天井にも木を張ったり、吹き抜けに梁を現わしたり…。それは自由です。櫻井様ご夫婦は、白く明るい空間が希望でしたので、全体に白い漆喰壁の仕上げにしました。

## 価格は一時、性能は一生 家づくりの姿勢に信頼

**奥様の話** リビングの窓が、すぐ外に面していないところが気に入っています。掃き出し窓を開ければ外、じゃなく、リビ

ングの前にサンルームがあつて、その空間がクッションになるから、くつろげるんです。もしサンルームがなければ、いつもカーテンを閉めておくでしょうし、そうになると、せつかく天井に勾配を付けて吹き抜けにしたリビングの開放感が生かされませんよね。ピーダックにお願いして良かったと思うのは、そういう外からの視線とか建築家ならではの細かな配慮が設計に行き届いているところです。名久井岳が見える横長の窓もそうです。サンルームの天井のトップライトからは星が見えるんですよ。『星ふる家』という、わが家に付けてくれたネーミングも素敵です。

それと、ここもすごく気に入っているんですよ(と奥様が廊下に出て、これ、と指さした)。洗面台です。レバーに軽く触れると、水が出ます。蛇口から出るんじゃないかと、ガラスを伝って流れ出る感じで、水の柔らかさといい、垢抜けたデザイ



ホワイトを基調とした洗面室にも清潔感が漂う

ンといい、それにこの色も素敵。マリンブルー。見ただけで涼しくなるような……。大坊さんが洗面台に合わせて特注で台を作ってくれたんですよ。

——寝室からウォークインクローゼットを通って廊下に出られる回遊動線も勝手が良さそうですね。

**奥様の話** とつても使いやすいです。それと、いちばん気に入っているのはここなんですよ（寝室に続く化粧室）。ちよつとした

コーナーですけどね、座っているとすつごく落ち着くんです。こうすると明かりも点きまますしね（鏡面に触れたら縁がパツと灯つた）。“私の部屋”なんです。

**ご主人の話** 大坊さんと打ち合わせをしていて、印象に残つたのは、“いい家”を薦める姿勢です。性能のいい家。その姿勢をくずさなかつたですね。“安くするから”と言って仕事を取ろうとする工務店もあるように



レバーに軽く触れると、水がガラスを伝って流れ出る

すが、大坊さんは反対でした。性能のいい家こそ快適な家——というごこだわり“がありました。老後も快適に暮らすため

にはランニングコストが低く抑えられる高性能の住宅でなければならぬ。徹底していましたよ。



奥様の一番のお気に入りのスペースは寝室に続く化粧室

**大坊社長の話** どの部屋も温度が一定で、カビも発生しなく、健康に良く、暖房・冷房費が低く抑えられ、地震に強い

——そういう性能が伴ってこそ長く快適な暮らしが得られます。

**ご主人の話** “いいものは高いから、見積もりも高く付くだろうとは思ってはいましたが、やはり希望の予算よりも超えました。大坊さんが薦める「高性能」を取り外して、いわゆるふつうの家にするばオーバーした分は下がるのでしょ

うけど、「価格は一時で、性能は一生」だと大坊さん

んは押し通しました。簡単に金額を下げませんでしたね。それが、かえって信頼感につながりました。

——そういうところが「いい家を建てている」という評判になって聞こえてくるのですね。

**ご主人の話** お隣の土地にどんな人が住むことになるのか、気になるといえばなるけど、大坊さんで家を建てる人が買うのでしょから、うまくいくでしょう。それも含めて、大坊さんに頼んで良かった水道屋にも感謝しています。



鏡面に触れると縁に明かりが灯る



## 有限会社 大坊建設

本社 ●三戸郡田子町大字田子字下田子69-4  
TEL.0179-32-3580 FAX.0179-32-3582  
http://www.ii-ie.net/daibou/  
E-mail : kouki299@leaf.ocn.ne.jp

八戸営業所 ●八戸市下長5丁目9-9  
TEL.0178-28-2798 FAX.0178-21-3558

